



2月光の子園だより

保育理念 光の中で愛をもち 支え合い育ち合う
2025年度 年主題 『わたしはあなたと共にいる。』

<http://hikarinoko-nursery.jp/>



聖書のみことば

わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。
(ヨハネによる福音書 15章12節)

2月の主題 幼児3歳児 『つながりあう』 4・5歳児『豊かになる』

今月の願い（3歳児）

☆お祈りすること賛美をすること、聖書のお話を聞くことで神さまがイエスさまを通して私たちとつながってくださっていることを感じる

☆友だちと遊びを繰り返す中で相手の思いに気づく。自分の思いを伝えることを保育者とともに経験する

☆寒い中でも庭の木の芽など次の季節への準備がなされていることに気づく

冬の寒さが続く2月。吐く息が白くなる朝も多く、春の訪れはまだ感じられませんが、園では寒さに負けず、子どもたちが元気いっぱいに遊ぶ姿が見られています。寒い季節ならではの遊びを楽しむ中で、子どもたち同士の関わりがより深まり、「つながりあう」姿がたくさん見られるようになってきました。

5歳児では、コマ回しに興味をもつ子どもが増え、男女関係なく一緒に遊ぶ姿が見られています。はじめは「誰が一番長く回せるか」と競い合う姿を中心でしたが、その中で手回しに強い興味を示したAちゃんの姿が、遊びの広がりのきっかけとなりました。手回しができる保育者に「手回しやって～」「やり方教えて！」と何度も声をかけ、うまくいかなくとも諦めずに挑戦するAちゃん。その姿をそばで見ていて、自分ではまだコマを回せないBちゃんも「やってみたい」と興味をもち、保育者と一緒に紐を持って回す経験をしました。コマが回った瞬間、目をキラキラと輝かせて喜び、「回った！」と満面の笑顔を見せる姿がとても印象的でした。

次第に、周りの子どもたちも技そのものに興味をもち始め、回っているコマを紐で持ち上げてみたり、友だちがしている技を真似して挑戦したりと、それぞれが「今の自分にできそうなこと」に向かって、遊びの幅を広げています。

一方で、「Cくんにコマ止められた」「後回しなしやで」など、競い合う中でのもめごとも見られました。しかし、保育者と一緒に気持ちを言葉にしたり、少しずつ子ども同士で話し合ったりする姿も増えてきました。「止めんといでな」「一緒に回そう」と折り合いをつけながら遊びを続ける中で、技への興味がさらに高まり、遊びが深まっていく様子が見られています。

こうしてコマ回しは、その日限りで終わる遊びではなく、何日も続く遊びへとつながっています。

友だちの思いを知り、自分の思いを伝え、時には譲り合いながら遊ぶことで、子どもたちの世界はさらに広がり、遊びはより豊かなものになっています。

これからも、子どもたち一人ひとりの「やってみたい」という気持ちを大切にしながら、友だちとつながり合い、共に育ち合える環境をつくっていきたいと思います。

(主幹保育教諭 久保祐一)

光の子認定こども園

神戸市東灘区向洋町中2-3
078-857-1577

2月の予定



日	月	火	水	木	金	土
1	2 英会話遊び	3 お誕生会	4	5 聖書の話 (きのみ)	6	7
8	9 避難訓練 (きのみ)	10	11 建国記念日	12 聖書の話 (きのみ)	13 聖書の話 (わかば)	14
15	16 発育測定 (さくら、ゆり、 すずらん)	17	18 光の子フェスティバル・リハーサル (はな・わかば)	19	20 光の子フェスティバル	21
22	23 天皇誕生日	24 発育測定 (たんぽぽ、すみ れ、あじさい)	25 ウェルネス (はな、わか ば、きのみ)	26 聖書の話 (きのみ)	27 聖書の話 (わかば)	28

地域・子育て支援...園庭開放 (毎週水・金曜日)

お願い

様々な感染症が流行する季節です。“感染症回復後の登園について”をご理解いただき感染症拡大防止にご協力ください。よろしくお願ひいたします。

☆医師記入の意見書を求める感染症

麻しん（はしか）・風しん・水痘（水ぼうそう）・流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）・結核・咽頭結膜炎（プール熱・アデノウィルス）・流行性角結膜炎・百日咳・腸管出血性大腸菌感染症（O-157、O-26、O-111）・急性出血性結膜炎・髄膜炎菌性髄膜炎

☆医師の診断を受け、保護者記入の登園届を求める感染症

溶連菌感染症・マイコプラズマ肺炎・手足口病・伝染性紅斑（リンゴ病）ウイルス性胃腸炎（ノロ、ロタ、アデノウィルス等）・ヘルパンギーナ RS ウィルス感染症・帯状疱疹・突発性発疹